

〈事件・事故発生状況等〉

1 犯罪発生状況（令和4年6末）

○ 大阪府下

	刑法犯	凶悪犯	窃盗犯	大阪重点犯罪								侵入盗
				強制性交等	強制わいせつ	公然わいせつ	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	特殊詐欺		
令和4年中	30,851	487	17,809	96	296	166	300	1,655	1,126	923	593	
令和3年中	29,883	426	17,478	121	357	183	221	1,532	1,232	654	607	
増 減	968	61	331	25	61	-17	79	123	-106	269	-6	

○ 東住吉

	刑法犯	凶悪犯	窃盗犯	大阪重点犯罪								侵入盗
				強制性交等	強制わいせつ	公然わいせつ	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	特殊詐欺		
令和4年中	558	8	77	4	3	6	9	36	19	19	3	
令和3年中	596	7	77	0	5	8	6	57	37	8	5	
増 減	-38	1	0	4	-2	-2	3	-21	-18	11	-2	

2 交通事故発生状況（令和4年6末）

○ 大阪府下(概数)

	事故件数	死者	負傷者
令和4年中	12,057	70	13,970
令和3年中	11,860	71	13,771
増 減	197	-1	199

○ 東住吉(概数)

	事故件数	死者	負傷者
令和4年中	131	2	151
令和3年中	176	0	209
増 減	-45	2	-58

3 その他

- 令和3年中の特殊詐欺事件の府下発生件数は1539件で、被害総額は約24億円。東住吉区内では34件、被害額が約6千万円となっています。これらの中、多くは還付金詐欺と言われているATMを利用し、被害者にお金を振り込ませる手口です。
- このような現状を踏まえて、大阪府警では「ストップ!ATMでの携帯電話」運動を推進しています。これは、昨年府下で818件発生があった還付金詐欺の手口が被害者をATMに誘導した後、携帯電話で会話しながら、振込操作をさせるものであることから、ATM周辺で携帯電話による通話をさせない事で、被害を防ごうというものです。
- 令和3年中の府下における交通事故発生件数は、25,388件で、死者数140人、負傷者数29,560人となり昨年対比で死者数が16人増加となりました。死亡事故の発生の多くは、夜間・幹線道路・交差点等での発生であり、中でも二輪車と高齢者が関係する事故が多発しています。